

必修科目を通じて修得した基本的な法学の知識から発展的な応用力へとつなげる主専攻履修モデル「司法・法律専門職」「企業・渉外法務」「国際・公共政策」と、政治学、経済学、商学や地域研究・人文科学など、法律以外の幅広い分野への見識を深める副専攻履修モデルとを設定し、学生一人ひとりが自らの関心や希望進路に合わせた履修計画が設定できるカリキュラムを提供している。

2014 年度以降入学者

区 分		卒業必要単位	備 考
導入教育科目		4 単位	導入講義(法学入門)2 単位 導入演習(必修)2 単位
外国語 A		8 単位	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、朝鮮語から外国語 A、B としてそれぞれ 1 言語、合計 2 言語を選択
外国語 B		10 単位	
一般教育科目		14 単位	
法律科目	法律必修科目	34 単位	憲法 I・II 4 単位、民法 I・II・III・IV 14 単位、刑法 I・II 8 単位、 商法 I 4 単位、民事訴訟法 I または 刑事訴訟法 4 単位
	基礎法科目	4 単位	基礎法理論科目、外国法総論科目、法制史関連科目
	法律選択科目	40 単位	国際関係科目、行政(公共政策)関係科目、刑事関係科目、民事関係科目、 商事関係科目、社会関係科目、法学演習科目
	法律選択必修科目	4 単位	
共通選択科目		18 単位	教養演習科目、外国書研究、他箇所他大学科目、上記区分の超過分
合 計		136 単位	区分ごとの卒業必要単位数を修得した場合、学士(法学)の学位を授与する。

※2004 年度入学者から、1・2・3 年次に極めて優秀な成績で所定の要件を満たし、かつ、本人が希望する場合に限り、3 年終了時に卒業できる制度を設けている。

2004 年度入学者～2012 年度入学者

区 分		卒業必要単位	備 考
導入教育科目		4 単位	導入教育科目演習 2 単位 導入教育科目講義 2 単位
外国語科目		20 単位	①未習外国語+既習外国語または、②未習外国語(2 か国語) または③既習外国語(2 か国語)
一般教育科目		14 単位	
法律科目	法律必修科目	24 単位	
	基礎法科目	4 単位	基礎法理論科目、外国法総論科目、法制史関連科目
	法律選択科目	32 単位	国際関係科目、行政(公共政策)関係科目、刑事関係科目、民事関係科目、 商事関係科目、社会関係科目、法学演習科目
共通選択科目		26 単位	教養演習科目、外国書研究、他箇所他大学科目、上記区分の超過分
合 計		124 単位	区分ごとの卒業必要単位数を修得した場合、学士(法学)の学位を授与する。

※2004 年度以降入学者対象の配当科目について、セメスター制を導入。

※2004 年度入学者から、1・2・3 年次に極めて優秀な成績で所定の要件を満たし、かつ、本人が希望する場合に限り、3 年終了時に卒業できる制度を設けている。